

■（１６）「恥ずかしながら…」で再び平和学習！

「恥ずかしながら、帰って参りました」 NHK紅白歌合戦でがん闘病から復帰を果たした歌手・桑田佳祐さんの第一声だった。我々４０代後半世代にとって、間違いなく聞いた覚えのあるフレーズだ。自社の記事データベースで再確認すると１９７２年２月２日の紙面に行き着いた。羽田に着いた日航特別機から降りてきた横井庄一さんの第一声だった。

太平洋戦争で配属されたグアム島で、終戦を知らされないまま２６年半にわたって密林に隠れていた横井さんが、奇跡的に救出されたニュースは衝撃的だった。沖縄が米国から返還される３カ月前で、先生らは教室で常に平和を訴えていた時代。当時中学生だった桑田さんは今回、２８年ぶりに祖国の地を踏んだ横井さんの思いを意識したのだろうか。

前回書いた元日紙面の１面トップ勝負。朝日新聞は教育テーマの連載、読売新聞は警視庁の情報漏洩問題の特ダネ、日経新聞は社会の展望を考える連載…。判定は皆さんにお任せします。ただ、桑田さん復帰を書いた主要一般紙（東京発行最終版）のうち、この第一声に触れていたのは朝日新聞ぐらい。個人的には「お手盛り加点」してしまいました（山）